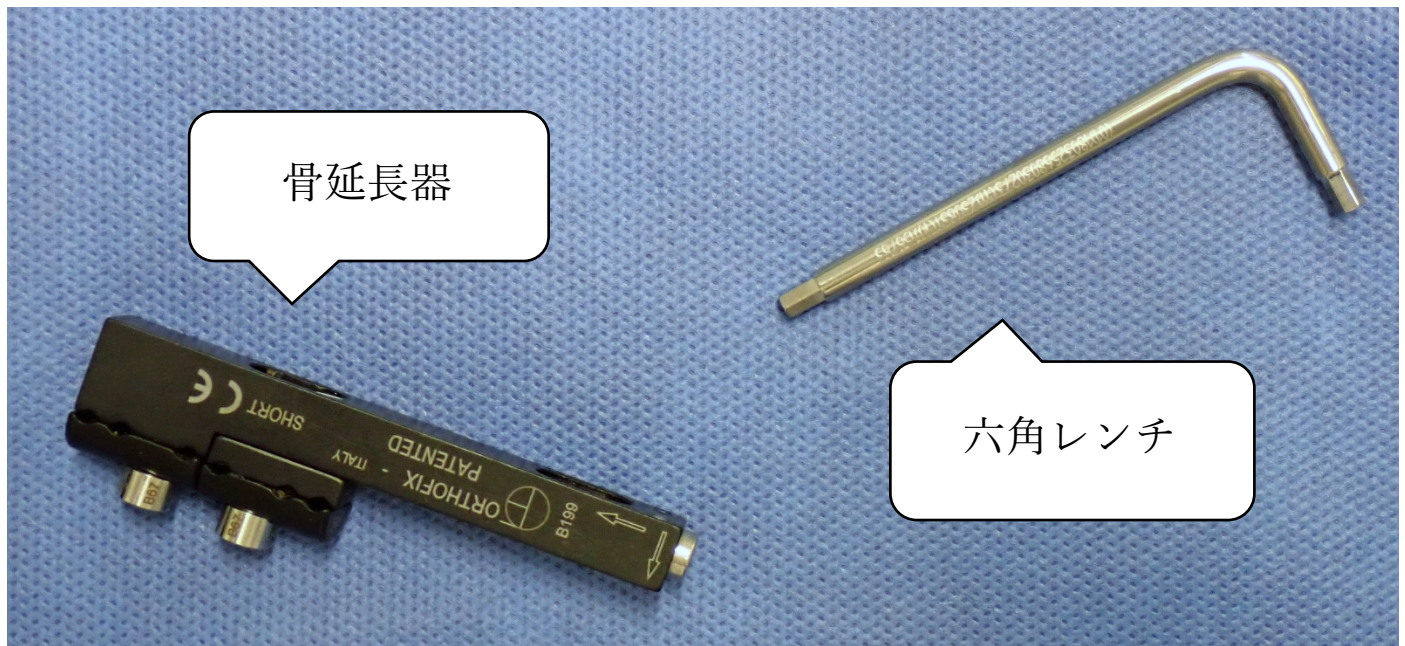
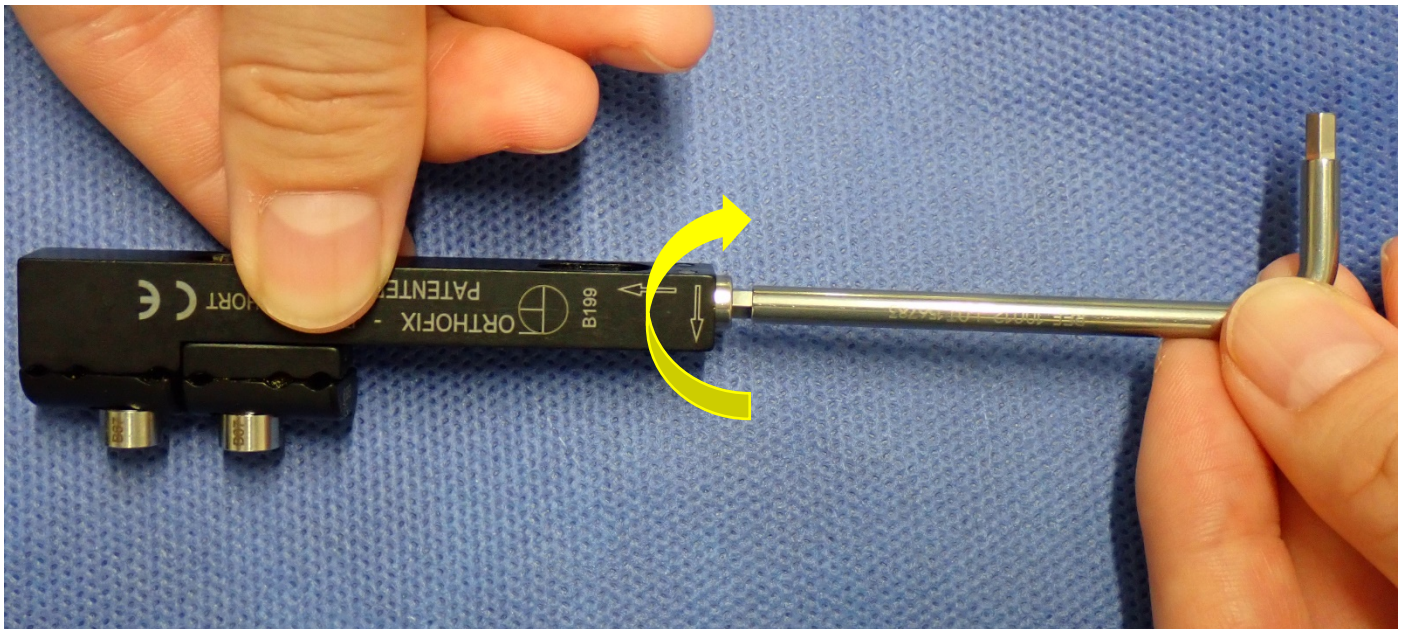


骨延長方法

<器具の説明>



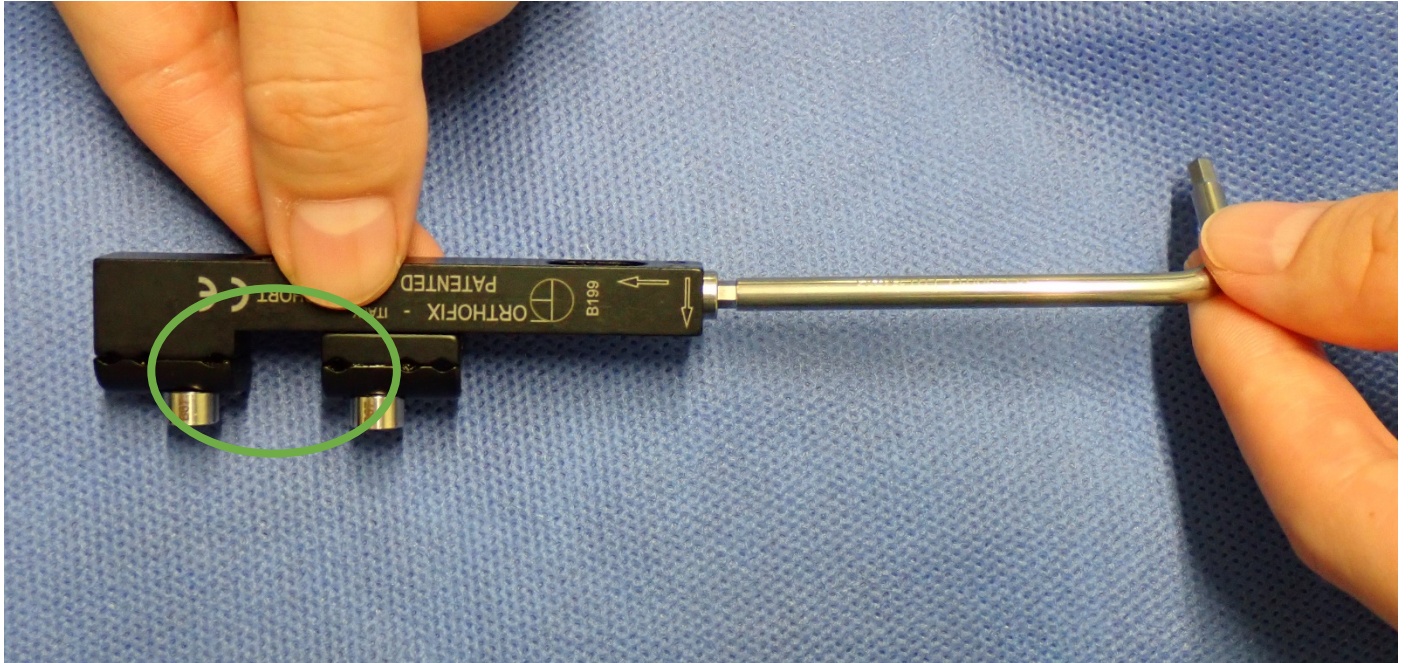
<延長方法>



六角レンチを写真のように穴にはめて、骨延長器に書いている矢印とは反対方向（黄色矢印の向きに回す）に、1回で90度回転を、1日朝夕の合計2回おこなってください。

<骨延長について>

90 度回転で 0.25mm 延長されますので、1 日で 0.5mm ずつ延長していきます。
延長されると徐々に下の写真の○のところの隙間ができていきます。



1 ヶ月ほど延長を行い、その後 + 1 ～ 2 ヶ月は骨癒合が得られるのを待つ必要があります。そのため術後 3-4 ヶ月は骨延長器をつけたままにさせていただきます。
骨形成が十分に得られたことを確認してから、骨延長器を抜去します。

<病院受診について>

骨延長の具合を定期的を確認するため、1 週間に 1 回の外来受診が必要です。
外来受診時には骨の状態の確認のために骨が十分にできるまで毎回レントゲン撮影を行います。